

輸 血 部

1 構 成 員

	平成18年3月31日現在
教授	0人
助教授	0人
講師（うち病院籍）	1人（1人）
助手（うち病院籍）	0人（0人）
医員	0人
研修医	0人
特別研究員	0人
大学院学生（うち他講座から）	0人（0人）
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員（教務職員を含む）	0人
その他（技術補佐員等）	0人
合 計	1人

2 教員の異動状況

中辻 理子（講師）（S61. 7. 1～現職）

3 研究業績

数字は小数2位まで。

	平成17年度
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	4編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0
(2) 論文形式のプロシーディングズ数	0編
(3) 総説数（うち邦文のもの）	0編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0
(4) 著書数（うち邦文のもの）	0編（0編）
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	0編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0

(1) 原著論文（当該教室所属の者に下線）

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. Nakatsuji T: Rat thymectomy effects on leptin receptor and T-bet: Erythroid hyperplasia with maturation arrest and suppressed T-cell-mediated hepatotoxicity. Laboratory Hematology 12: 2-10, 2006.
2. Nakatsuji T: Long-term survival of a piece of rat bone marrow growth with the bone in

syngeneic rat spleen: new roles of bone marrow mast cell and host spleen megakaryocytes secreting vascular endothelial growth factor (VEGF). The Journal of the Hellenic Society of Haematology (HAEMA) 8: 450-457, 2005.

3. Nakatsuji T: New hepatocytes derived from the bone marrow cells belonged to beta-2-microglobulin-negative (β_2m^-)/Thy-1⁺ stem cells. The Journal of the Hellenic Society of Haematology (HAEMA) 8: 633-640, 2005.
4. Nakatsuji T: Bone marrow (BM) stem cells developed into pancreatic β cells and acinar cells in the Lewis rats having more than 30% of $\gamma\delta$ T cell receptor (TCR)-positive lymphocytes. The Journal of the Hellenic Society of Haematology (HAEMA) 9: 61-70, 2006.

インパクトファクターの小計 [0.00]

4 特許等の出願状況

	平成17年度
特許取得数（出願中含む）	0件

5 医学研究費取得状況

	平成17年度
(1) 文部科学省科学研究費	0件 (0万円)
(2) 厚生科学研究費	0件 (0万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0件 (0万円)
(4) 財団助成金	0件 (0万円)
(5) 受託研究または共同研究	0件 (0万円)
(6) 奨学寄附金その他（民間より）	0件 (0万円)

7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0件	0件
(2) シンポジウム発表数	0件	0件
(3) 学会座長回数	0件	1件
(4) 学会開催回数	0件	0件
(5) 学会役員等回数	0件	7件
(6) 一般演題発表数	0件	

(2) 国内学会の開催・参加

4) 座長をした学会名

日本輸血学会東海支部会

(3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

日本輸血学会の評議員

日本輸血学会東海支部会の幹事
静岡県輸血懇話会の常任幹事
静岡県PBSCT研究会の幹事

8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数（レフリース数は除く）	0件	0件

9 共同研究の実施状況

	平成17年度
(1) 国際共同研究	0件
(2) 国内共同研究	0件
(3) 学内共同研究	0件

10 産学共同研究

	平成17年度
産学共同研究	0件

12 研究プロジェクト及びこの期間中の研究成果概要

1. 胸腺と移植免疫反応の解明。
2. 生体腎移植におけるCD27抗原の役割解明。
3. G-CSFの造血，免疫における役割解明。